

MotoGP マレーシアGP Team Suzuki MotoGPの V.ロッシ選手(ゴロワーズ・ヤマハチーム-Motul)が2位表彰台で Yamahaで2度目、5年連続最高峰クラスチャンピオンを決める!

9月24日、25日とMotoGP(世界ロードレース選手権)第13戦、マレーシアGPが行われた。ゴロワーズ・ヤマハチーム(Motul)のV.ロッシが2位を獲得し、シーズン終了を待たずにチャンピオンを決定した。ロッシにとっては最高峰クラスで5シーズン連続のタイトル獲得で、125cc、250ccと合わせて7度目のチャンピオン。Yamahaとテクニカルパートナーの契約を締結しているMOTULにとっても、嬉しい12年連続のチャンピオン獲得となった。



V.ロッシ選手
(ゴロワーズ・ヤマハ)

ロッシは予選7番手の3列目グリッドからスタート。決勝はカピロッシ(ドゥカティ)の好スタートで開始され、中野(カワサキ)、メランドリ(ホンダ)、ヘイデン(ホンダ)らが続き1ラップを終了。2周目に先頭グループの中のとジベルナウが接触転倒。ロッシは8周目にヘイデンをかわして2番手に上がる。



その後ロッシは中盤カピロッシを抜いて一時トップを走り、その後二人は抜き差しを繰り返すが結局後半カピロッシが逃げ切り優勝、ロッシは2位表彰台を獲得、チャンピオンを決定した。

一方Team Suzuki MotoGPのJ.ホプキンスは予選3番手と、2戦連続になる1列目グリッドを獲得。表彰台への期待がかかるが第1コーナーで渋滞に巻き込まれ大きくポジションダウン。そこから追い上げるが、9位でフィニッシュ。K.ロバーツはドライコンディションでの今シーズンベストの7位でフィニッシュした。



7回目の世界チャンピオンに
輝くV.ロッシ

順位	ライダー	チーム	マシン	タイム
1	L.カピロッシ	Ducati Marlboro Team	Ducati	43'27.523
2	V.ロッシ	Gauloises Yamaha	Yamaha	+1.999
3	C.チェカ	Ducati Marlboro Team	Ducati	+2.069
4	N.ヘイデン	Repsol Honda Team	Honda	+9.227
5	M.メランドリ	Movistar Honda MotoGP	Honda	+15.886
6	M.ピアッジ	Repsol Honda Team	Honda	+16.826
7	K.ロバーツ	Team Suzuki MotoGP	Suzuki	+17.249
8	A.バロス	Camel Honda	Honda	+18.221
9	J.ホプキンス	Team Suzuki MotoGP	Suzuki	+20.125

次戦は10月1日、カタールにて。調子が上向きのTeam Suzuki MotoGPの活躍を期待したい。



Team Suzuki MotoGPの
K.ロバーツとJ.ホプキンス